

保証書

※御使用者 住所 氏名	
MODEL NO ATV-240	SER NO
保証期間	年 月 より 1 年

お願い 本保証書はアフターサービスの際必要となります。
お手数でも※印箇所にご記入の上本器の最終御使用者のお手許
に保管してください。

保証規定

- 1 保証期間中に正常な使用状態で、万一故障等が生じた場合は保証規定に基づき無償で修理いたします。
- 2 本保証書は、日本国内でのみ有効です。
- 3 保証書の再発行はいたしません。
- 4 下記事項に該当する場合は、無償修理の対象から除外いたします。
 - a 不適當な取扱い、使用による故障
 - b 設計仕様条件等をこえた取扱い、使用または保管による故障
 - c 当社もしくは当社が委嘱した者以外の改造または修理に起因する故障
 - d その他当社の責任とみなされない故障

販売店名

非接触電圧検知器

ATV-240

取扱説明書

このたびは非接触電圧検知器ATV-240をお買い上げいただきありがとうございます。
ご使用前にこの《取扱説明書》をよくお読みになり、
正しくお使いください。
この取扱説明書は、いつでも使用できるよう、大切に
保管してください。

マルチ計測器株式会社

〒101-0025

東京都千代田区神田佐久間町一丁目26番

秋葉原村井ビル7F

TEL03-3251-7013 FAX03-3253-4278

安全上のご注意

- 本器を安全にご使用いただくため、取扱説明書のなかに記載されている注意、警告の内容は必ず厳守してください。

警告：この表示は、取り扱いを誤った場合に、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容を示しています。

注意：この表示は、取り扱いを誤った場合、「損害を負う可能性が想定される場合及び物的損害のみの発生が想定される」内容を示しています。

- 本器及び取扱説明書には、安全に使用していただくために次に示すシンボルマークを使用しています。



取り扱いに注意を示しています。人体及び機器を保護するため、取扱説明書を参照する必要がある場所に付いています。

警告

感電の恐れがあります。

- 本器は、低圧用です。AC500V以下の電路で使用してください。測定の前に回路電圧の確認を行ってください。

感電や感電事故の恐れがあります。

- 雨や湿気にさらされた状態、水滴が付着した状態や濡れた手での操作は避けてください。
- 本体ケースや非接触電圧センサーに損傷がある場合の使用は避けてください。又電池カバーが外れている場合は使用しないでください。
- 電池を交換するときは、全ての測定回路から本器をはずして交換してください。
- 本器を分解しないでください。

1. 概要

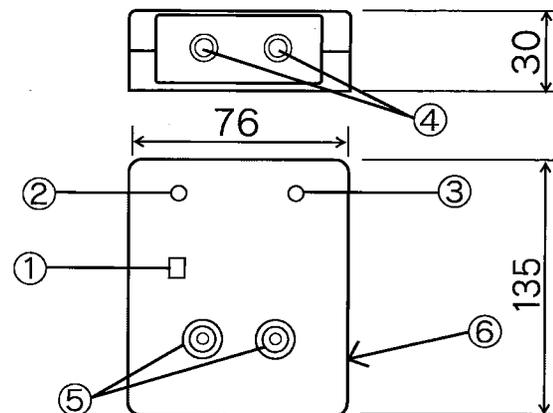
非接触電圧検知器ATV-240は「VT内蔵PAS連動試験」を行う場合、試験装置クリップ短絡により「ヒューズなどの保護装置がない内蔵VTを焼損する恐れ」があるのを防止するために、非接触（電線被覆の上から）でVT二次電圧を取り込み、電圧を感知した場合、信号出力をONにし、動作ランプが点滅します。

2. 仕様

- (1) 電圧検知範囲：約AC70V～AC240V(50/60Hz)
- (2) 測定精度：特に規定せず。
- (3) 動作時間：100mS以内
- (4) 表示及び信号出力：電圧を検知すると動作ランプが点滅し、出力信号がONになります。
- (5) 出力接点容量：AC/DC 220V, 0.5A
- (6) 電源：単3アルカリ乾電池LR-6×2
- (7) 消費電流：約8mA;連続使用時間約200H
- (8) 使用回路電圧：AC500V以下(低圧回路)
- (9) 使用温湿度範囲：0～50℃、85%RH以下(結露なきこと)
- (10) 保存温湿度範囲：-10～60℃、80%RH以下(結露なきこと)
- (11) 耐電圧：AC2000V 1分間
- (12) 外形寸法・重量：76(W)×135(H)×30(D) 約220g
- (13) 電圧取込センサー：PS-30
- (14) 付属品：単3アルカリ電池×2、取扱説明書、出力リード線×2
専用非接触センサ:PS30、専用ケース

3. 取扱方法

各部の名称と説明



- ① P O W E R : 本器の電源スイッチです。使用時はONにします。
- ② P W R : 電源スイッチをONにすると本ランプが点灯します。尚電源スイッチをONにしても点灯しない時は電池が消耗しています。新しい電池と交換してください。
- ③ 動作ランプ : AC70V以上を検知すると本ランプが点滅します。
- ④ 信号出力 : AC70V以上を検知すると接点出力がONになります。A接点出力です。ON時約3Ω程度
- ⑤ V SENSOR IN : 非接触センサーPS-30を接続します。赤端子にセンサーの赤、黒端子にセンサーの黒を接続します。
- ⑥ 電池収納部(背面) : 乾電池収納部です。

(電圧検知レベルは、被覆電線の種類によって変わります。)

電池の収納

警告

感電や感電事故の恐れがあります。

- V SENSOR IN、あるいは信号出力に電圧を入力した状態で電池交換しないでください。
- 電池ケースをはずしたままの使用は避けてください。

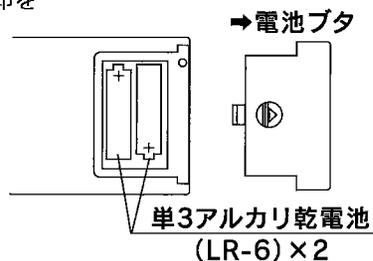
注意

本器を長時間使用しない場合は、電池をはずして保管してください。電池が液漏れをおこし、本器を損傷する恐れがあります。

- 電池が消耗して動作電圧以下に低下すると、PWRランプが消灯します。速やかに新しい電池と交換してください。
- 新しい電池と一度使用した電池、種類の違う電池を混ぜて使用しないでください。

交換方法

- 本体背面下側にある電池ボタンを、矢印を押しながら引き下げ、外します。
- 消耗した電池2個を取り出します。
- 極性を確認し、新しい電池を挿入します。
- 電池ボタンを元に戻します。



操作方法

安全にご使用いただくために、記載されている注意、警告の内容は必ず厳守してください。

警告

感電の恐れがあります。

- 安全上 500V以下の電路でご使用ください。ご使用前に、使用回路電圧の確認を行ってください。

感電や感電事故の恐れがあります。

- 雨や湿気にさらされた状態、水滴が付着した状態又は濡れた手での使用は避けてください。
- 電池カバーが外れている状態での使用は避けてください。

感電や火傷事故、発火事故の恐れがあります。

- 電圧の取込みには、必ず専用非接触センサー (PS-30) を使用してください。直接電圧を取込むと破損します。
- 信号出力端子間にAC220V以上は印加しないでください。

操作上の注意

- 専用非接触センサーによる電圧の取組みは、測定したい被覆線の静電容量を介して電圧を取込んでいます。専用非接触センサーのクリップ部を確実に被覆線にクリップしていない場合、ノイズなどにより誤動作する場合があります。又、被覆線自体が曲がっている場合、クリップしても確実に接触していませんので、なるべく直線部分をクリップして下さい。

- (1) 本器のV SENSOR INに専用の非接触センサーPS-30を接続します。
- (2) 信号出力端子にリード線を接続します。
- (3) リード線のワニ口クリップをリレー試験器ストップ信号等の無電圧A接点入力に接続します。
- (4) 本器のPOWERスイッチをONします。PWRが点灯します。
- (5) VT内蔵PASのVT二次回路(P1P2)の被覆線部を非接触電圧センサーでクリップします。必ずクリップの中央部に確実にクリップします。
※普通はP1が非接地側、P2が接地側ですので、非接触電圧センサーの黒クリップをP2側に接続します。
- (6) VT内蔵・PAS 連動試験を行います。



警告

感電の恐れがあります。

- 専用非接触センサーは消耗品ですので、接触する前に絶縁被覆、センサー部に損傷の無い事を確認してください。異常がある場合は、ご使用を直ちに中止して、修理又は新品と交換してください。

焼損・火傷の恐れがあります。

- 専用非接触センサーは必ず被覆電線の被覆の上に接続してください。裸電線には絶対に接続しないでください。

アフターサービス

万一故障した場合は、お手数でもお買い上げいただいた販売店へ直接お持ち込みください。なお、都合の悪い場合は、弊社まで郵送願います。郵送する場合は、本器を柔らかい紙、または布で包んで外箱（ダンボール等）に収納し、住所、氏名、電話番号を明記した保証書といっしょに簡易書留で郵送してください。

保証について

本器は厳密な社内検査を経て出荷されておりますが、万一製造上の不備による故障の節はお買い上げいただいた販売店または当社へお申しつけください。なお、本製品の保証期間はご購入日より1か年です。この間に発生した故障で、原因が明らかに当社の責任と判定された場合には無償修理いたします。